

アカモンドクガ

5月末から6月頃にカラマツや広葉樹の葉を食べる毛虫（幼虫）。最大長約40mm。頭の両側に赤い丸いコブがあり、そこから黒い毛束が生える。背中中央付近に黒、白、黄色の歯ブラシ状の毛束が生える。



1. 中齢幼虫，体長15mm. 1992/5/28.

新得町，エゾノコリンゴ.



2. 老齢幼虫，体長26mm. 1992/6/8.

1の幼虫を飼育.



3. 雌成虫，体長17mm. 1の幼虫を飼育.



4. 雌成虫（右），体長13mm，卵塊（左），繭（下）.

1991/7/16. 新得町，エゾヤマザクラ上.

【学名】 *Orgyia recens approximans*

【分類】 チョウ目 (Lepidoptera) , ドクガ科 (Lymantriidae)

【分布】 北海道，本州，九州；朝鮮半島，シベリア南東部.

【特徴】

幼虫はヒメシロモンドクガの幼虫とよく似ているが，背中中央のオレンジ色の部分に白い短い毛があることで区別できる.

【防除】

まれながら庭のカラマツなどで食害が目立つことがある. 取り除く場合はゴム手袋をすること.

農業による駆除が必要と判断される場合，適用できる農薬としては，庭木ではケムシ類用のレスメトリンのエアゾル（スプ

レー), 一般樹木(林木)ではドクガ類用のMEP乳剤, サクラではケムシ類用のピリメホスメチル乳剤, ケムシ類(若~中齢)用のジフルベンズロン水和剤, ドクガ類用のDEP粉剤などがある。農薬は取り扱い説明書にしたがって使用し, 通行人や近くの住民らに十分配慮すること。

北海道立林業試験場・緑化樹センター

アカモンドクガ dokuga/akamon/
kaisetu.htm

「文章」原秀穂, 北海道立林業試験場, 2001/10/13.

1yochu.jpg, 1yochu2.jpg, 1seichu.jpg, seichu.jpg

「写真1~4」原秀穂, 北海道立林業試験場, 1991-1992.